

平成 26 年 11 月 4 日  
農研機構 生研センター

## SIP 次世代農林水産業創造技術 研究管理WGの設置について

### 1 研究管理WGの設置

管理法人（農研機構 生研センター）は、本課題の目標の達成が図られるよう運営管理を実施するため、以下の研究課題ごとに研究管理WGを設置する。

高品質・省力化を同時に達成するシステム  
収量や成分を自在にコントロールできる太陽光型植物工場  
新たな育種体系の確立  
持続可能な農業生産のための新たな植物保護技術の開発  
次世代機能性農林水産物・食品の開発  
木質リグニン等からの高付加価値素材の開発  
未利用藻類の高度利用・培養型次世代水産業の創出

### 2 研究管理WGの取組内容

各研究管理WGは、研究課題ごとの研究開発や実用化・事業化への取組方針の検討、研究開発の進捗状況・成果の把握、情報共有等を行う。また、必要に応じて、他の研究課題との合同で研究管理WGの開催等を行う。

### 3 研究管理WGの構成メンバー

各研究管理WGは、PD、戦略C、サブPD、コンソーシアムの研究代表者、共同研究機関の研究責任者のうち研究代表者が指名する者、関係省庁担当者、内閣府担当者、JST担当者、生研センターに設置する総括PO、総括PO補佐、PO等から構成する。

### 4 研究管理WGの事務局

生研センターは、各研究課題の代表研究機関（複数のコンソーシアムで構成する場合は、複数のコンソーシアム間をコーディネートする代表研究機関）の協力を得て、各研究管理WGの事務局を担当する。